

2018年5月23日

大阪弁護士会
会長竹岡富美男 先生

後援のご依頼

カジノ問題を考える大阪ネットワーク
代表 桜田 照



連絡先 530-0047 大阪市北区西天満4丁目5番5号
マーキス梅田301号
大阪クレサラ・貧困被害をなくす会気付け
080-6158-4757 新川眞一

日頃より当ネットワークの活動にご理解とご協力を頂きたいへんありがとうございます。

ご承知のとおり、政府は、おおくの国民世論の反対を押し切って本年4月27日にいわゆるカジノ実施法案を国会上程し、さらには昨日審議入りまで強行するに至り、カジノ賭博場解禁をめぐる国会情勢は極めて緊迫の度合いを高めるに至っています。

こうしたなか、私たちは、来る6月16日に下記の要領にて、大阪におけるカジノ問題を考えるシンポジウムを開催させて頂く運びとさせて頂くことになりました。

貴会におかれましては、かねてより、日弁連とも連携されつつ、会長声明や意見書の発表のみならず、シンポジウムの開催など、市民啓発のためにご尽力をいただいております。趣旨からして、ご後援を頂き私たちのこの取り組みを支えて頂きますことは、非常に有用であると確信を致しております。

ご多用中大変恐縮ではございますが、何とぞご検討方宜しくお願い申し上げます。

記

シンポジウム名	「カジノ万博で経済振興」というファンタジー
と き	2018年6月16日(土) 午後1時30分
と ころ	あべのハルカス23階 阪南大学キャンパス
基調講演	山田明氏 名古屋市立大学名誉教授
特別報告	筋原章博氏 前大正区長 中野雅司氏 「大阪を知り考える会」代表

シンポジウム「カジノ/万博で経済振興」という ファンタジー

～05愛知万博を検証する～

2018年6月16日(土) 1:30~4:00

会場：あべのハルカス 23階 阪南大学キャンパス

(地図は裏面)

大阪府・市 IR 推進局が昨年作ったパンフレットには、「IR はカジノだけじゃない。楽しいことがいっぱい」と謳い、娯楽施設やショッピングモールが一緒だと書いています。

でも、そもそもなぜカジノをつくる必要があるのか、その説明は一切ありません。

おまけに、カジノつきIR設置計画の夢洲は大阪市最後のごみ処理場。ここに IR 施設を作れば、新たにごみ処理場が必要となり、大阪市民の負担が増えます。

今、カジノ問題だけでなく、「大阪の経済活性化に万博が必要なのか？」が問われています。

基調講演



山田明さん

名古屋市立大学
名誉教授。

05年愛知万博の
自治・財政・環境への
問題を指摘。

特別報告



筋原章博さん

前・大正区長。
中小企業にスポット
を当てたツアーや地
元の商店街活性化
にとりくむ。



中野雅司さん

「大阪を知り考える
会」代表として、
大阪の文化と維新
政治の問題点を発
信し続ける。



コーディネーター
桜田照雄さん

阪南大学教授
カジノ問題を考える大阪ネットワーク代表

主催 カジノ問題を考える大阪ネットワーク

(連絡先 大阪いちょうの会 電話 06-6361-0546)

阪南大学

あべのハルカスキャンパス アクセス

あべのハルカスビル地下1階の
シャトルエレベータで17階
オフィスロビーへ。

17階でオフィスエレベーター
に乗り換えて23階で下車。

エレベータを降りてからの
行き方は下の図を参照。

